

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看取りについて、入所時や主治医が終末期と判断した段階で家族に施設での看取りについての説明を行い、看取り介護計画を作成し介護を行っている。昨年度看取りの話介護職員に対して行っていたが、研修報告書は出ていなかった。	介護職員に対して看取りケア研修を実施、看取り期の身体状況の変化や、対応について理解を深めることができる。	9月に看取りケア研修を予定している。研修を実施し、介護職員全員より研修報告書を提出してもらおう。	2ヶ月
2	35	年2回、火災・災害(水害)発生時の訓練を行っているが、訓練実施後の振り返りを職員全員に周知ができていない。	訓練実施後に振り返りを行い、議事録を作成し回覧を行う。	訓練実施の直後、もしくはなるべく日が経たない間に参加者による振り返りを行う。内容を議事録作成し、当日参加できなかった職員にも回覧する。また、振り返り内容は次回の訓練時に活かすように委員会で話し合いをする。	7ヶ月
3	4	運営推進会議について、議事録の公開が望まれている。また、コロナ禍終息後には、可能な範囲で利用者の参加を検討してはどうか。	個人情報に配慮しながら、ホームページや議事録ファイルの設置等により、議事録を公開することが望まれる。また、コロナ禍終息後には、可能な範囲(短時間参加など)で利用者の参加を検討してはどうか。	議事録は個人情報に配慮し作成、ファイルしたものを誰でも手に取れる玄関に置くようにした。利用者の参加は、感染症の状況を考慮して短時間でも参加いただけるよう今後検討を行う。	7ヶ月
4	8	権利擁護に関する制度について、年1回研修を行っているが、成年後見制度を利用されている利用者もおられるので、成年後見制度の説明も行ってはどうか。	権利擁護に関する施設内の研修で、成年後見制度についても説明を行う。	8月に『プライバシー保護・権利擁護』について研修を行う予定をしている。その中で金銭管理や同意等の簡単な成年後見制度に関する説明を行う。	2ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。